



ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介

教室日記

2022年

2021年

2020年

2019年

2018年

2017年

2016年

2015年

2014年

2013年

2012年

2011年

2010年

2009年

2008年

2007年

▶ オプトアウト対象の臨床研究

▶ 寄付講座

▶ 同門会



- ▶ [岐阜大学医学部](#)
- ▶ [岐阜大学医学部附属病院](#)
- ▶ [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
- ▶ [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

教室日記

トップページ > 教室日記 > 第236回岐阜外科集談会が開催されました。

第236回岐阜外科集談会が開催されました。

投稿日：2021年12月28日（火）

2021年12月18日に第236回岐阜外科集談会をweb開催しました。

一般演題6題、そして特別講演として東京医科歯科大学大学院 肝胆膵外科学分野 教授 田邊稔先生をお招きしました。

一般演題の座長は当科の久野真史先生にさせていただきました。当科からは岐阜市民病院 外科 高井一輝先生が「腹腔鏡下に切除し得た巨大腸間膜嚢腫の1例」を、岐阜県総合医療センター 外科 河合純兵先生が「手術を必要としたティッシュペーパー異食に伴う閉塞性大腸炎の1症例」を、そして岐阜大学 消化器・乳腺外科学 間瀬純一先生が「乳癌患者の術式選択におけるBRCA遺伝子検査の意義」をそれぞれ発表していただきました。



特別講演の座長は当科教授の吉田和弘先生にさせていただきました。東京医科歯科大学大学院 肝胆膵外科学分野 教授 田邊稔先生に、「肝細胞癌治療における新たな試み」について御講演いただきました。2009年のソラフェニブ以来なかなか新規治療薬の登場のなかった肝細胞癌に対する化学療法が2018年レンパチニブ・2020年アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法と近年急激に変化を遂げていることを非常にわかりやすく解説していただきました。後半は切除困難症例に対して化学療法を先行し、手術治療を施行できた実際の症例を提示していただき今後の肝細胞癌治療における新たな取り組みについてご講演いただきました。



ご講演・座長お努めいただいた先生方誠にありがとうございました。

謝辞

ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。

▲ページの先頭へ戻る

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 令和2年度岐阜大学消化器外科・小児外科・乳腺外科忘年会を開催しました。

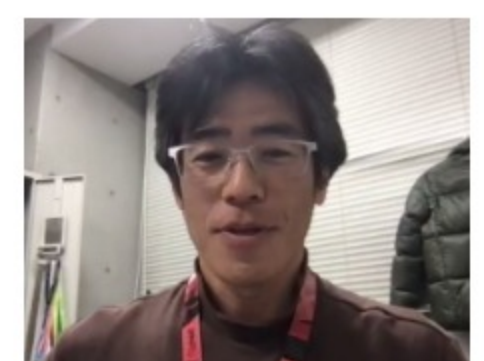
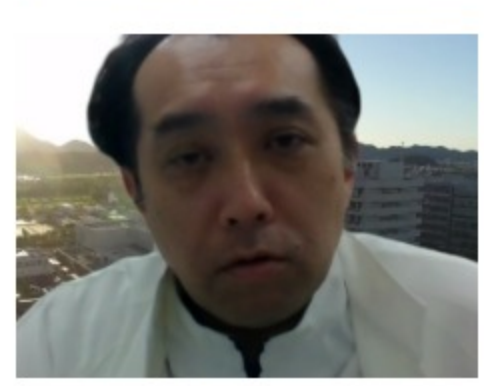
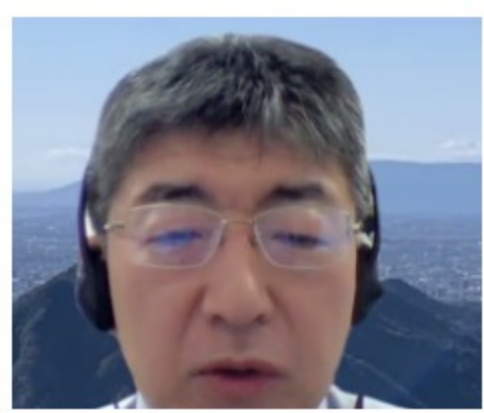
令和2年度岐阜大学消化器外科・小児外科・乳腺外科忘年会を開催しました。

投稿日：2021年12月28日（火）

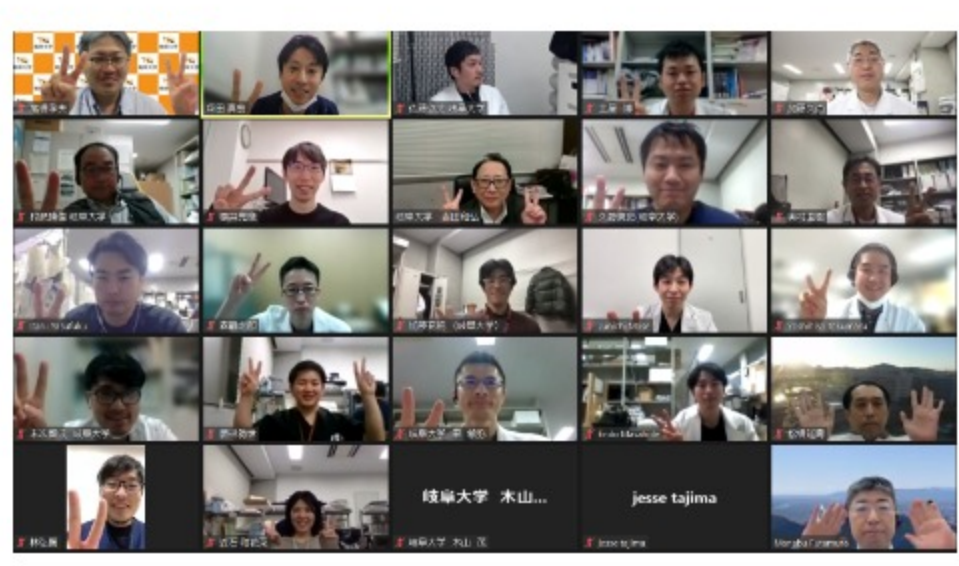
2021年12月27日に岐阜大学消化器外科・小児外科・乳腺外科の忘年会をオンライン形式で開催しました。

本年は昨年同様コロナ禍の中ではありましたがスタッフが感染対策を徹底しながら一丸となり取り組むことができました。その結果、コロナ感染者を出すことなく、また手術件数も減らすことなく各疾患チームそれぞれが成長することができました。

吉田教授、そして各疾患チームから今年1年の総括のお言葉をいただきました。

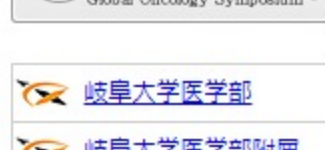


今回の忘年会は吉田教授が腫瘍外科学講座の教授として参加される最後の会となりました。2022年も今回のようにスタッフが皆、充実した気持ちで年末を迎えられるように一同頑張りましょう。本年も本当にお疲れ様でした。2022年もよろしくお願いたします



▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



- [岐阜大学医学部](#)
- [岐阜大学医学部附属病院](#)
- [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
- [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 令和3年 岐阜大学第二外科 同門会を開催しました。

令和3年 岐阜大学第二外科 同門会を開催しました。

投稿日：2021年12月20日（月）

令和3年12月11日に都ホテルにて岐阜大学第二外科 同門会を開催しました。開会のご挨拶を岐阜大学第二外科同門会会長 堀部廉先生よりいただきました。



続いて令和3年度に新しく教授に就任されました3人の先生方より就任報告とご挨拶をいただきました。



二村学先生（岐阜大学医学部附属病院乳腺外科）



村瀬勝俊先生（岐阜大学医学部低侵襲・がん集学的治療学講座）



田中秀典先生（朝日大学 歯学部 総合医科学講座 外科学）

本年11月26日に吉田和弘教授の会長のもとに2日間にわたりオンライン開催されました第32回日本消化器癌発生学会総会・第10回国際消化器癌発生学会会議につきまして、岐阜大学消化器外科 准教授 松橋延壽先生よりご報告いただきました。



そして岐阜大学名誉教授 佐治重豊先生に司会をおつとめいただき、岐阜大学消化器外科・小児外科教授 吉田和弘教授より『岐阜大学の更なる発展をめざして - あつという間の15年に感謝をこめて-』をご講演いただきました。



最後に閉会のご挨拶を佐治重豊先生よりいただきました。



今回の同門会は、コロナ禍のため2019年以来2年ぶりの開催となりました。多くの先生方にご参加頂き、楽しい時間を共有することができました。今後第二外科が更に飛躍できるよう日々研鑽を積んでいこうと思います。

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

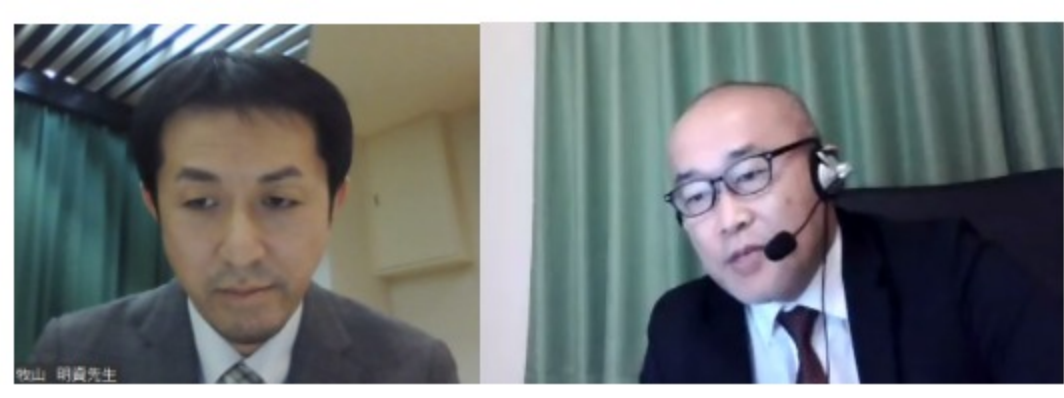
トップページ > 教室日記 > 『岐阜県上部消化管セミナー』をWEB開催しました。

『岐阜県上部消化管セミナー』をWEB開催しました。

投稿日：2021年12月14日（火）

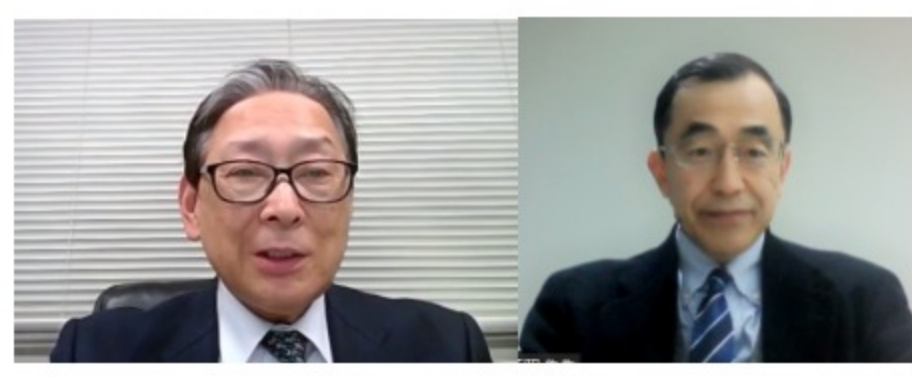
2021年12月13日に『岐阜県上部消化管セミナー』をWEB開催しました。

基調講演は岐阜大学医学部附属病院・がんセンター准教授である牧山明資先生が座長を務め、当科・臨床准教授の田中善宏先生より『これからの食道癌治療』に関してご講演を頂きました。



本邦の食道癌根治切除後の再発率は比較的高く、術後補助療法の確立が求められてきました。こうした背景の中で先日CheckMate577試験の結果が報告され、術前補助療法およびR0切除後の食道癌または食道胃接合部癌に対するNivolumabの使用が承認されました。DFSは全体で22.41カ月とプラセボ群に比して有意に延長され、田中善宏先生にはこの最新の革新的な結果を解説頂き、今後の食道癌治療のStrategyを示して頂きました。

続いて特別講演では、吉田和弘教授が座長を務め、東邦大学大学院・消化器外科学講座・臨床腫瘍学講座教授である島田英昭先生から『胃癌薬物療法～潮流を読む～』のご講演を頂きました。



島田英昭先生からはATTRACTION-2試験の結果から順に、時系列に沿って丁寧にかみ砕いたご解説を頂き、さらに2021年7月に発行された胃癌治療ガイドライン第6版の整理と振り返り、ICIの作業仮説、そして最後に実臨床におけるNivolumabの位置づけに関して最新の知見をご解説頂きました。歴史的な背景からICIの革新的な役割、胃癌ガイドライン委員会からの速報を含め、明日からの日常診療に直結する提言を御教示頂きました。

謝辞

島田英昭先生には大変お忙しい中、貴重なご講演を頂きまして、誠にありがとうございました。医局員一同、心より感謝御礼を申し上げます。

▲ページの先頭へ戻る

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > Gifu Web Lecture on Pancreatic Cancerが開催されました。

Gifu Web Lecture on Pancreatic Cancerが開催されました。

投稿日：2021年11月11日（木）

令和3年11月10日Gifu Web Lecture on Pancreatic CancerがZOOM形式にてオンライン開催されました。



岐阜大学医学系研究科 消化器外科・小児外科学 教授の吉田和弘先生に座長をしていただき、「外科手術を基軸とした膵癌治療戦略」と題し、大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学 教授 江口英利先生にご講演いただきました。



前半はSMA浸潤を疑うような、いわゆるborder line resectable症例に対する集学的治療についてのご講演をいただきました。江口先生が実臨床で経験された3症例を提示していただき、現在の膵癌治療戦略の選択肢とそのエビデンスを解説していただきながら大阪大学の治療方針についても説明していただきました。

後半は膵癌に関する基礎研究についての最新の知見を解説していただきました。膵癌においてBig4と呼ばれる4つの遺伝子異常と予後について、また膵癌早期診断に対する線虫やメチル化microRNAの応用についても説明していただきました。最後に講演に関して寄せられた多くの質問についても丁寧に回答していただき、非常に実りの多いウェブセミナーとなりました。

ご講演・座長お努めいただいた先生方誠にありがとうございました。
 謝辞ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。

▲ページの先頭へ戻る

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > Colorectal Cancer Web Conference in GifuがWeb開催されました。

Colorectal Cancer Web Conference in GifuがWeb開催されました。

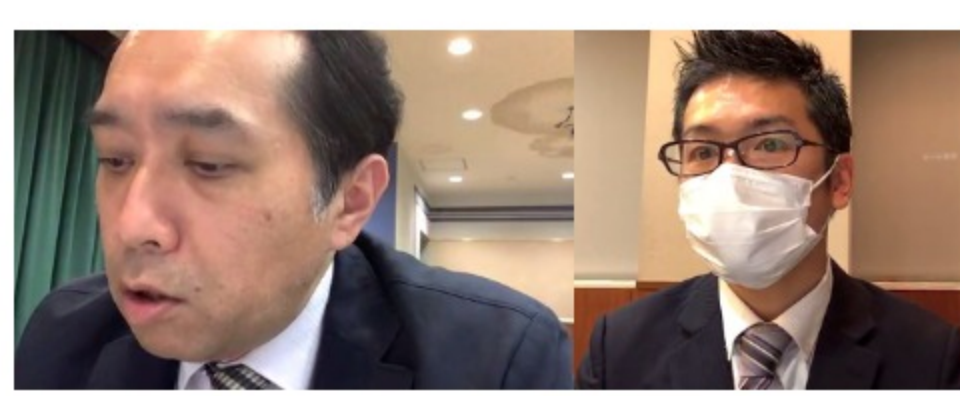
投稿日：2021年10月15日（金）

2021年10月12日Colorectal Cancer Web Conference in GifuがWebにて開催されました。

岐阜大学医学部附属病院 光学医療診療部 講師 井深貴士先生に座長を務めていただき、岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 牧山明資先生に「大腸癌治療シーケンスを紐解く～血管新生阻害剤に関するあれこれ～」をご講演していただきました。臨床試験の結果を解説していただきながら、Bevacizumab/Ramucirumab/Afliberceptそれぞれの血管新生阻害剤の持つ役割を再確認し、使い分けや投与順などを説明していただきました。臨床医が頭を悩ませるポイントを整理することができ、非常に興味深いご講演をいただきました。



講演の後半は当科 准教授 松橋延壽先生に座長を務めていただき、岐阜市民病院消化器内科 岩田翔太先生と岐阜県医療センター 外科 岩田至紀先生に進行大腸癌 の症例提示をいただきました。適切なレジメン選択や手術適応のタイミングなど各施設の先生方を交えてのディスカッションを行いました。



最後に当科 特任教授 高橋孝夫先生にクロージングとして総括のお言葉をいただきました。若手医師にとって活発な議論に参加させていただき非常に有意義な勉強の場となりました。



ご講演・座長お努めいただいた先生方誠にありがとうございました。

▲ページの先頭へ戻る

▼ **ご案内**

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ オプアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 令和3年度消化器外科・乳腺外科・小児外科の歓送迎会を行いました。

令和3年度消化器外科・乳腺外科・小児外科の歓送迎会を行いました。

投稿日：2021年9月24日（金）

令和3年度の岐阜大学附属病院 消化器外科・乳腺外科・小児外科の歓送迎会を行いました。

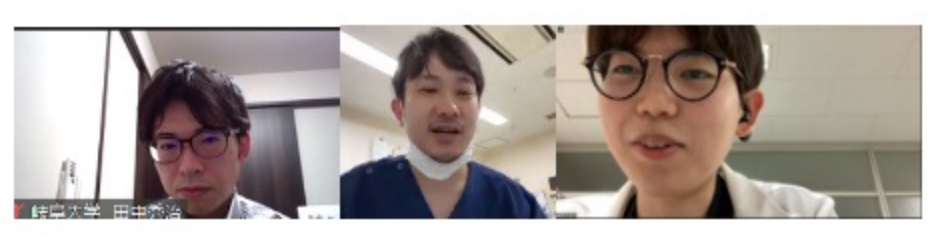
田中秀治先生（岐阜県総合医療センターへ）、服部公博先生（松波総合病院へ）、鷹羽律紀先生（岐阜市民病院へ）、以上の3名の皆さんが送別されることになりました。



吉田和弘教授より、開会のご挨拶と送別される先生と新任の先生方に対して贈るお言葉と激励のお言葉をいただきました。



送別者の皆さんからも一言ずつご挨拶をいただきました。



また10月からは土屋博先生（松波総合病院より）、近石和花菜先生、藤林勢世先生（高山赤十字病院より）、大野慎也先生（金山病院より）、計4名の医師が岐阜大学附属病院に異動となります。

送別者の皆さん、大学病院でのご勤務をお疲れさまでした。10月からもそれぞれの新天地でのご活躍を心よりお祈り申し上げます。また新任の皆さん、これからよろしくお祈りします。



▲ページの先頭へ戻る

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 日本消化器外科学会優秀論文賞に村瀬佑介先生が選ばれました。

日本消化器外科学会優秀論文賞に村瀬佑介先生が選ばれました。

投稿日：2021年9月 9日 (木)

2021年日本消化器外科学会雑誌における優秀論文賞（症例報告）に当科村瀬佑介先生の「Pagetoid spreadを伴う肛門管癌に対し3科合同hybrid手術を行い肛門温存可能となった1例」が選ばれました。



教室として大変喜ばしいことであり、若手医師にとっても大きな刺激となる受賞となりました。村瀬佑介先生に続けるように引き続き積極的に論文作成に励んでいきたいと思っております。

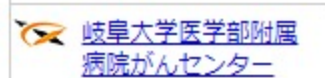
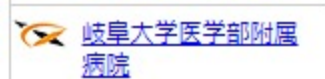


村瀬佑介先生、受賞おめでとうございます。

▲ページの先頭へ戻る

📍 **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



📅 **教室日記**

トップページ > 教室日記 > Gifu Colorectal Cancer MeetingがWEB開催されました。

Gifu Colorectal Cancer MeetingがWEB開催されました。

投稿日：2021年9月3日（金）

Gifu Colorectal Cancer MeetingがWEB開催されました。

Gifu Colorectal Cancer Meeting

日時 2021年9月3日（金）19:00～20:30

形式 ZOOMミーティング（事前登録制）

事前登録方法

URL: <https://yakult-yk.zoom.us/j/94011339814444444444>

①上記URLもしくはQRコードを読み取ってください。
 ②Zoom登録フォームが開きます。必須事項をご入力し、ご登録ください。
 ③登録完了メールが届きましたら事前登録完了です。
 ※当日は18:45以降からご入室ください。（当日15分前にもZoomURLをお送りいたします）
 ※ご不明な点がございましたら、052-950-3801(ヤクルト本社医業名古屋支店)までご連絡下さい。



開会の辞 19:00～19:05

岐阜大学大学院医学系研究科 外科学講座消化器外科・小児外科学 教授
 岐阜大学医学部附属病院 病院長 **吉田 和弘 先生**

特別講演 19:05～19:50

座長 岐阜大学大学院医学系研究科 がん先端医療開発学講座 特任教授 **高橋 孝夫 先生**
『局所進行大腸がんに対する周術期治療の最前線』

演者 名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 講師 **上原 圭 先生**

ディスカッション 19:55～20:30

司会 岐阜大学医学部附属病院 消化器外科 准教授 **松橋 延壽 先生**

『大腸がんにおけるPrecision Surgery Discussion』
特別発言
 名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 講師 **上原 圭 先生**
パネリスト
 岐阜大学大学院医学系研究科 がん先端医療開発学講座 特任教授 **高橋 孝夫 先生**
 岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 **牧山 明資 先生**

主催：Yakult 株式会社ヤクルト本社

始めに特別講演として、岐阜大学医学系研究科 がん先端医療開発学講座 特任教授の高橋孝夫先生に座長をしていただき、「局所進行大腸がんに対する周術期治療の最前線」と題し、名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 講師 上原圭先生にご講演いただきました。



直腸癌に対するTNT(total neoadjuvant chemotherapy)という新しい周術期の化学療法概念を、PRODIGE 23-trial、RAPIDO-trialなど既報のエビデンスを一つ一つ分かりやすく紹介していただきました。StudyのRegimenによって差があるもののCRTに全身化学療法を行うことでpCR率の上昇、局所再発制御につながる可能性が示唆されていますが、各臨床試験の問題点にも触れつつ、watch and waitやliver firstなど局所が強力に制御可能な場合の新たな考え方にも触れ非常にクリアに解説していただきました。最後に個別化治療の因子として患者ニーズの多様性を強調され、患者ファーストの考え方はとても印象的で、臨床に生きる講演でした。



また、岐阜大学医学部附属病院 消化器外科 准教授 松橋延壽先生の司会進行していただき、ディスカッションを行いました。上原先生に特別発言を、高橋先生、岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授の牧山明資先生にパネリストしていただき県総合医療センター、岐阜市民病院を中心に行いました。Perseus試験の結果を紹介していただきながらStage別にTMEのみか、CRTか、NAC+CRT(TNT)かを具体的に討議し、今後の岐阜の直腸癌治療に一石を投じる濃い内容でした。また最後にリキッドやICIなど新たなバイオマーカー、治療薬の紹介もあり今後の治療の大いに役立つ内容でした。

ご講演・座長お努めいただいた先生方誠にありがとうございました。

謝辞

ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。

- ◎ **ご案内**
- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)


同門会発行
辛夷


胃がんとは
 MOVIE


外来化学療法
 って何？


術後GISTの
化学療法


ASCO2013
 ~Late Breaking Abstracts~


ASCO2015
 ~special session :
 Global Oncology Symposium~


[岐阜大学医学部](#)


[岐阜大学医学部附属病院](#)


[岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)


[岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ 教室日記

トップページ > 教室日記 > 岐阜大学外科同門会を開催しました。

岐阜大学外科同門会を開催しました。

投稿日：2021年8月9日（月）

2019年4月に岐阜大学高度先進外科（旧第一外科）と腫瘍外科（旧第二外科）が統合し、一つの外科学となりました。同年8月8日に外科学の統合を記念し令和岐阜外科の会を開催しましたが、本年8月9日にZoomを用いたWeb形式にて岐阜大学外科同門会を開催いたしました。

当日は旧第一外科、第二外科より100名を超える大変多くの先生方に御参加いただきました。

司会
旧第一外科 医局長 島袋勝也 先生



同門会会長ならびに次期会長の御挨拶
 新同門会会長 林 勝知 先生（旧第一外科）
 次期新同門会会長 堀部 廉 先生（旧第二外科）



同門会顧問の挨拶
 旧第一外科 土井 潔 教授
 旧第二外科 吉田和弘 教授



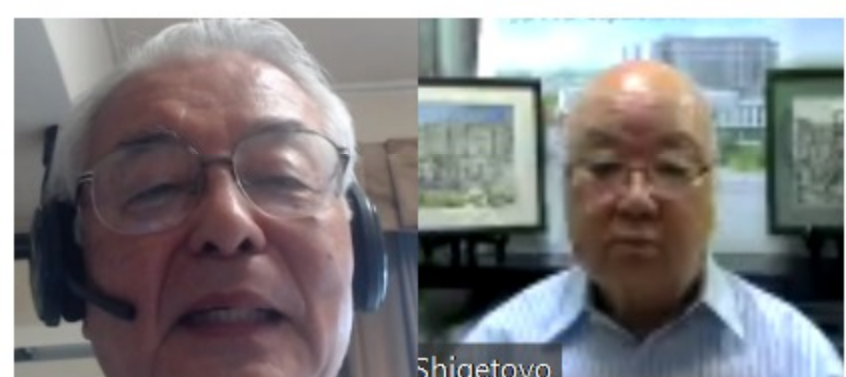
新同門会設立のいきさつ
 旧第二外科 医局長 奥村直樹 先生



同門会員ご挨拶
 関連施設の代表の先生方に近況報告をしていただきました。

新同門会員自己紹介
 平成29年卒以降の計29名の新同門会員の先生方に抱負をお話していただきました。

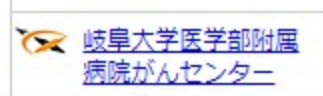
閉会の挨拶
 広瀬 一 名誉教授（旧第一外科）
 佐治 重豊 名誉教授（旧第二外科）



岐阜大学外科は、今後も医局員一同、さらに密に連携をとりながら、今後も県民の皆さまの健康を守り、最高の医療をご提供できるよう努力いたします。



- ▼ ご案内
- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ 教室日記
- 2022年
- 2021年
- 2020年
- 2019年
- 2018年
- 2017年
- 2016年
- 2015年
- 2014年
- 2013年
- 2012年
- 2011年
- 2010年
- 2009年
- 2008年
- 2007年
- ▶ オプトアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



▼ 教室日記

トップページ > 教室日記 > 若手中堅医師を対象としたGastric Cancer Chemo Academyが開催されました。

若手中堅医師を対象としたGastric Cancer Chemo Academyが開催されました。

投稿日：2021年7月27日（火）

若手中堅医師を対象としたGastric Cancer Chemo AcademyがWEB開催されました。

若手中堅医師を対象とした Gastric Cancer Chemo Academy

日時：2021年7月27日（火） 19:00-20:15
場所：WEB開催（Microsoft Teamsを用いてリモート実施）

Session I：教育講演（19:00-19:30）

座長 岐阜大学医学部附属病院 光学医療診療部 講師 井深 貴士 先生
「腹膜播種で困らないための4つのポイント」

演者 岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 牧山 明資 先生

Session II：Discussion（19:30-20:15）

テーマ：腹膜播種症例の検討

司会 岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 牧山 明資 先生
岐阜大学医学部附属病院 光学医療診療部 講師 井深 貴士 先生

討論者
中濃厚生病院 消化器内科 杉山 智彦 先生
岐阜県総合医療センター 消化器内科 長谷川 恒輔 先生
岐阜大学大学院医学系研究科 消化器外科・小児外科学 安福 至 先生
岐阜県総合医療センター 外科 浅井 竜一 先生

主催：大鷲薬品工業株式会社

Session I は岐阜大学医学部附属病院 光学診療部 講師 井深貴士先生に座長をしていただきました。岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 牧山明資先生に「腹膜播種で困らないための4つのポイント」の教育講演をしていただきました。

胃癌腹膜播種はさまざまな症状を呈するため、日常診療では注意して診察する必要があることや、腹膜播種は予後不良因子であり、臨床的バイオマーカーとして認識して治療を行うことが非常に重要であることを過去の臨床試験の結果と実際の症例経験からわかりやすく講演していただきました。またFTD/RAM/NIVOの3者の相互作用についても基礎実験の結果などから丁寧に解説いただき、非常に興味深く明日からの診療に大いに役立つ講演内容でした。



Session II は牧山明資先生と井深貴士先生に司会をしていただき、実際の腹膜播種2症例の検討を行いました。

討論者として中濃厚生病院 消化器内科 杉山智彦先生、岐阜県総合医療センター 消化器内科 長谷川恒輔先生、同 外科 浅井竜一先生、そして当科 安福至先生にそれぞれの治療に対するお考えを発言していただきました。



ご講演・座長お努めいただいた先生方誠にありがとうございました。

謝辞
ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > Lilly Gastric Cancer Cutting Edge in Gifu が開催されました。

Lilly Gastric Cancer Cutting Edge in Gifu が開催されました。

投稿日：2021年7月14日（水）

Lilly Gastric Cancer Cutting Edge in Gifuが2021年7月13日にオンラインで開催されました。

特別講演①薬物パートは岐阜大学大学院医学系研究科消化器病態学分野教授清水雅仁先生に座長をしていただき、岐阜大学医学部附属病院がんセンター准教授牧山明資先生に胃癌化学療法の最新情報と題して胃癌治療ガイドライン第6版の改定のポイントと最新のトピックについて御講演頂きました。近年の切除不能進行再発胃癌に対する化学療法レジメンの開発により、より後方ラインで使用できる薬剤が増えたことにより、薬剤を使い切るというコンセプトから適切なタイミングで変更するという記載に変更になったことや、最新の臨床試験エビデンスもたくさんご紹介頂き大変勉強になりました。



特別講演②は周術期パートとして岐阜大学大学院医学研究科消化器外科・小児外科学、岐阜大学医学部附属病院病院長吉田和弘先生座長のもと、大阪国際がんセンター胃外科長の大森健先生に胃癌に対する外科的治療戦略と題して大森先生の最新の手術エビデンスやビデオをご紹介頂きました。腹腔鏡手術、シングルポート手術、ロボット手術と達人の技に手術時間も非常に短く低侵襲手術による予後への影響についても御講演頂き大変勉強になりました。

ご講演・座長お努めいただいた先生方誠にありがとうございました。



謝辞

ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。

▲ページの先頭へ戻る

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 第235回岐阜外科集談会が開催されました。

第235回岐阜外科集談会が開催されました。

投稿日：2021年6月28日 (月)

2021年6月19日に第235回岐阜外科集談会をweb開催しました。

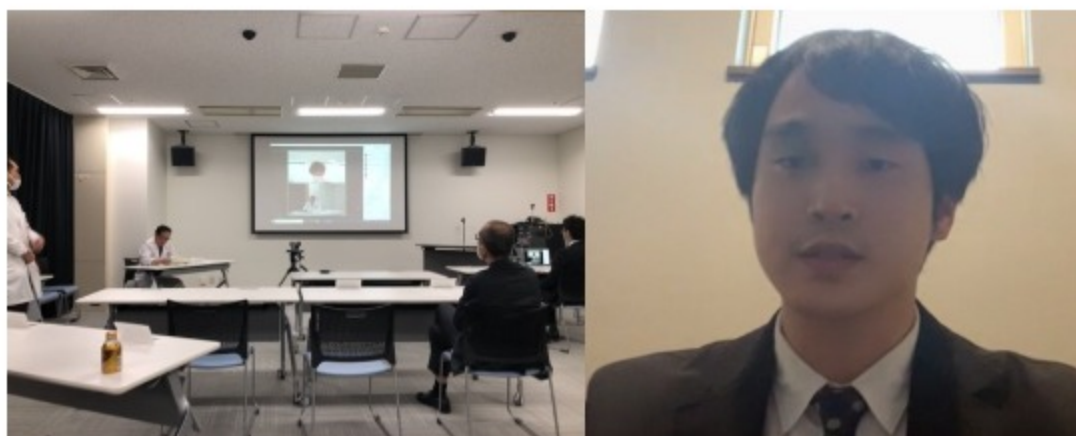
一般演題6題、論文賞受賞講演3題の発表、そして今回は特別講演として名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学教授の江畑智希先生をお招きしました。

一般演題の座長は当科の林弘賢先生にいただきました。当科からは鷹羽律紀先生が、「術中神経モニタリングを用いた右側Zenker憩室の一例」を発表しました。反回神経麻痺を回避する目的でNIMによる術中神経モニタリングを行い、安全に憩室切除をし得た一例を報告しました。



論文賞受賞講演の座長は当科の松橋延壽先生にいただきました。

当科からは畑中勇治先生が、「著名な腹腔内遊離ガスを伴った食道癌術後自然気胸の1例」を発表しました。食道癌術後に生じた腹腔内free airの原因が自然気胸であった稀な一例に関して、文献的考察を加えて詳細に検討した非常に興味深い内容の発表でした。



特別講演の座長は当科教授の吉田和弘先生にいただきました。名古屋大学大学院医学系研究科腫瘍外科学教授の江畑智希先生に、「肝門部胆管癌の治療戦略-支持療法, 薬物治療, 外科手術」について御講演いただきました。世界でも屈指の症例数を誇る名古屋大学における肝門部胆管癌の疫学・手術成績・予後に関する詳細で緻密な解析結果に驚愕するばかりでした。また非常に高度な手術技能が要求される肝門部胆管癌手術の実際を丁寧に解説していただきました。外科医として大きな刺激を受けた大変素晴らしい講演をしていただきました。



最後に吉田和弘教授よりclosing remarksとして今回のご講演の総括をいただきました。ご講演・座長お努めいただいた先生方誠にありがとうございました。



謝辞

ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。

📍 **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

📅 **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 岐阜県 IBD連携 講演会が開催されました。

岐阜県 IBD連携 講演会が開催されました。

投稿日：2021年5月27日（木）

岐阜県 IBD連携 講演会が2021年5月27日に開催されました。

はじめにOpening remarksとして岐阜大学大学院医学系研究科消化器病態学 清水雅仁教授よりお言葉をいただき、IBD診療における地域連携の重要性を述べられました。



講演1はMIWA内科胃腸科CLINIC 院長 三輪 佳行先生に座長をしていただき、岐阜大学医学部附属病院 光学医療診療部 講師 井深 貴士先生に「IBD診療の現状」についてご講演をいただきました。

まず当院において新たに設立されたIBDセンターについてのご説明をいただきました。その後、疫学から最新治療を含めた治療までIBD診療に関して大変わかりやすい解説をしていただきました。特に潰瘍性大腸炎患者さんの背景に応じた適切な抗TNF-α抗体製剤の薬剤選択について説明していただき、大変勉強になりました。



そして講演2は当科 高橋孝夫先生に座長をしていただき、名古屋大学医学部附属病院 炎症性腸疾患センター 副センター長 中山 吾郎 先生に「難治性潰瘍性大腸炎の外科治療戦略」についてご講演をいただきました。

名古屋大学におけるIBD治療の変遷、そして現在の治療方針に至るまでわかりやすく説明をいただき当院のIBD診療において大変参考になる内容でした。特にIBD手術と肛門管解剖については詳細に解説していただき、非常に勉強になりました。



最後に吉田和弘教授よりclosing remarksとして今回のご講演の総括をいただきました。

ご講演・座長お努めいただいた先生方誠にありがとうございました。



謝辞

ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 岐阜ABCシンポジウム2021が開催されました。

岐阜ABCシンポジウム2021が開催されました。

投稿日：2021年5月14日（金）

2021年5月14日 岐阜ABCシンポジウム2021（Advanced Breast Cancer）が開催されました。



開催日時 2021年5月14日（金）19:00～20:10
参加方法 視聴には**事前登録**が必要です。※**事前登録必須**
 ※Webexシステムにて、パソコン・タブレット・スマートフォンからご参加いただけます。
 ご登録方法につきましては、ご案内の文面もしくは裏面をご参照ください。
 開催日の前日 5月13日（木）までにご登録頂きますようお願い申し上げます。

【特別講演①】 19:00～19:35
エビデンスから紐解くイブランスの投与症例像
～今後の展望～
座長 **竹内 賢 先生**
 木沢記念病院 乳腺外科/乳癌治療・乳房再建センター 部長
演者 **内藤 陽一 先生**
 国立がん研究センター東病院 先端医療科/腫瘍内科/ 総合内科 医長

【特別講演②】 19:35～20:10
CDK4/6阻害剤の耐性機序とその克服
基礎の観点から
座長 **二村 学 先生**
 岐阜大学大学院 医学系研究科 腫瘍外科学分野 臨床教授
演者 **林 慎一 先生**
 東北大学大学院医学系研究科 分子機能解析学分野 教授

※イブランスの承認された適応症
 [ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌] ※各ご講演の後にQ&Aの時間を設けております。
 主催：ファイザー株式会社

2つの特別講演があり、特別講演①では、木沢記念病院 乳腺外科 部長の竹内賢先生が座長をされ、国立がん研究センター東病院 内藤洋一先生がエビデンスを用いた臨床で役立つCDK4/6阻害剤の使用法などについてご講演頂きました。

また、特別講演②では、当科准教授の二村学先生が座長をされ、東北大学林慎一教授より基礎の観点からみてCDK4/6阻害剤の耐性のメカニズムとそれをどのように克服すればよいのかというとても興味深いご講演をして頂きました。

両先生ともに、大変分かりやすくご講演をされ、大変ためになる1時間半でした。

謝辞
 ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。この講演を実臨床及び基礎研究に役立てていきたいと思っております。

文責：乳腺外科 徳丸剛久

▲ページの先頭へ戻る

◎ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



- ✂ [岐阜大学医学部](#)
- ✂ [岐阜大学医学部附属病院](#)
- ✂ [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
- ✂ [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > GI Cancer Conference In Gifuが開催されました。

GI Cancer Conference In Gifuが開催されました。

投稿日：2021年5月13日（木）

2021年5月12日 GI Cancer Conference In GifuがMicrosoftTeamsによるWeb配信にて開催されました。

GI Cancer Conference In Gifu

日時 2021年5月12日（水）19:00~20:40

場所 Web配信(Microsoft Teams活用)

開会の辞 (19:00~19:10)

岐阜大学大学院医学系研究科 消化器内科学 教授 清水 雅仁 先生

講演 I (19:10~19:50)

座長 岐阜県総合医療センター 消化器内科 部長 清水 省吾 先生

「ICIの導入が胃癌化学療法に与えた新しい変化」

演者 岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 牧山 明資 先生

講演 II (19:50~20:30)

座長 岐阜県総合医療センター 消化器外科 部長 田中 千弘 先生

「切除不能・再発大腸癌の更なる予後延長を求めて」


演者 岐阜大学医学部附属病院 消化器外科 准教授 松橋 延壽 先生

特別発言 (20:30~20:40)

岐阜大学大学院医学系研究科 外科学講座消化器外科・小児外科学 教授
 岐阜大学医学部附属病院 病院長 吉田 和弘 先生

ご視聴の事前登録をお願いいたします （本登録の向きもご入力いただけます）

- 1 QRコードを読み取ります。
- 2 視聴登録フォームが開きます。必須事項をご記入の上、送信ボタンをクリック下さい。
- 3 後日、入力いただきましたメールアドレス宛に当日視聴用URLと視聴時のマニュアルをお送りいたします。
- 4 当日は18:45以降に、視聴用URLからご入室下さい。



主催：  大鵬薬品工業株式会社
 TARO PHARMACEUTICAL CO., LTD.

まずは岐阜大学大学院医学系研究科 消化器病態学 清水雅仁教授に開会の辞をいただきました。

講演 I として岐阜県総合医療センター 消化器内科部長 清水省吾先生に座長を務めていただき、岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 牧山明資先生に「ICIの導入が胃癌化学療法に与えた新しい変化」と題したご講演をいただきました。胃癌診療ガイドライン第6版における変更点や、ニボルマブの実際の投与例の御提示のもとに投与後治療に与える影響など非常に興味深い内容のご講演いただきました。



つづいて講演 II として岐阜県総合医療センター 消化器外科 部長 田中千弘先生に座長を務めていただき、当科 准教授 松橋延壽先生に「切除不能・再発大腸癌の更なる予後延長を求めて」と題したご講演をいただきました。

ロボット手術の有用性や仮想現実・拡張現実の実際の臨床応用など外科手術の最前線について、さらには各種臨床試験やゲノム医療の現状や今後の展望についてなど大変興味深いご講演をいただきました。



最後に当科吉田和弘教授より特別発言として今回のご講演の総括をいただきました。ご講演・座長お努めいただいた先生方誠にありがとうございました。

謝辞

ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。



ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介

教室日記

2022年

2021年

2020年

2019年

2018年

2017年

2016年

2015年

2014年

2013年

2012年

2011年

2010年

2009年

2008年

2007年

▶ オプトアウト対象の臨床研究

▶ 寄付講座

▶ 同門会



同門会発行
辛夷

▶ 胃がんとは
MOVIE

▶ 外来化学療法
って何？

▶ 術後GISTの
化学療法

▶ ASCO2013
~Late Breaking Abstracts~

▶ ASCO2015
~special session :
Global Oncology Symposium~

▶ 岐阜大学医学部

▶ 岐阜大学医学部附属
病院

▶ 岐阜大学医学部附属
病院がんセンター

▶ 岐阜大学医学部附属
病院外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > WEB歓迎会と留学報告会を開催しました。

WEB歓迎会と留学報告会を開催しました。

投稿日：2021年4月23日（金）

2021年4月23日 WEB歓迎会と留学報告会を開催しました。

4月から岐阜大学附属病院 消化器・乳腺外科に赴任されました7名の先生方の歓迎会をWEB（ZOOM形式）にて開催いたしました。新任の先生方に自己紹介と今年度に対する抱負を述べていただき、所属するチームのチーフの先生にも歓迎のお言葉をいただきました。

がん研有明病院での3年間の国内留学をされた田島J雄先生、そして米国ロズウェルパーク大学での2年間の海外留学をされた徳丸剛久先生から、それぞれ留学報告をしていただきました。どちらの先生の留学報告も非常に充実した内容であり、素晴らしい留学経験であったことが伝わりました。また参加された先生方もこの報告を聞き、新たな刺激を受けることができました。



Jesse tajima



Yoshihisa Tokumaru

最後に吉田教授より歓迎と激励のお言葉をいただきました。



4月からスタッフ一丸となって頑張っていきます。



▲ページの先頭へ戻る



ご案内

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)

教室日記

2022年

2021年

2020年

2019年

2018年

2017年

2016年

2015年

2014年

2013年

2012年

2011年

2010年

2009年

2008年

2007年

▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)

▶ [寄付講座](#)

▶ [同門会](#)



同門会発行
辛夷

▶ [胃がんとは](#)
MOVIE

▶ [外来化学療法](#)
って何？

▶ [術後GISTの](#)
化学療法

▶ [ASCO2013](#)
~Late Breaking Abstracts~

▶ [ASCO2015](#)
~special session :
Global Oncology Symposium~

[岐阜大学医学部](#)

[岐阜大学医学部附属病院](#)

[岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)

[岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ 教室日記

[トップページ](#) > [教室日記](#) > 令和3年度 新任医師7名が赴任されました。

令和3年度 新任医師7名が赴任されました。

投稿日：2021年4月 1日 (木)

2021年4月1日令和3年度新任医師7名が赴任されました。

本日から、

田島J雄先生（国内留学 がん研有明病院より）、

徳丸剛久先生（海外留学 米国ロズウェルパーク大学より）、

林弘賢先生（揖斐厚生病院より）、久野真史先生（岐北厚生病院より）、

横井亮磨先生（多治見市民病院より）、遠藤真英先生（木澤記念病院より）、

鷹羽律紀先生（岐阜大学医学部附属病院初期研修修了より）、

計7名の医師が岐阜大学附属病院に異動となりました。



マスク着用し、短時間で教授より挨拶をいただきました。これからよろしくお願ひします。



[▲ページの先頭へ戻る](#)

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 岐阜集中治療カンファレンス2021が開催されました。

岐阜集中治療カンファレンス2021が開催されました。

投稿日：2021年3月31日（水）

岐阜集中治療カンファレンスが2021年3月31日ZOOMウェビナーにおいて開催されました。

岐阜集中治療カンファレンス2021

日時	2021年 3月31日 （水）	場所	岐阜グランドホテル 西館2階「月」 ZOOMウェビナーでも配信
製剤説明	リコモジュリン点滴静注用12800 旭化成ファーマ(株)		
一般演題	19:30~20:10		
座長：岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 講師 土井 智章 先生			
『 集中治療における薬物療法と薬剤師の関わり 』			
岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 鈴木 景子先生			
『 微小循環障害から癌に及ぼす影響 』			
岐阜大学医学部附属病院 消化器外科 准教授 松橋 延壽先生			
特別講演	20:10~21:00 札幌よりZOOMウェビナー配信		
座長：岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学分野 教授 小倉 真治 先生			
『 Septic DIC・多臓器不全の新たな治療戦略 ～トロンボモデュリンって抗凝固薬じゃなかったっけ？～ 』			
札幌医科大学医学部 集中治療医学 教授 升田 好樹 先生			
主催：旭化成ファーマ株式会社			

一般演題は岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 講師 土井 智章 先生に座長を、そして特別講演は岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学分野 教授 小倉 真治 先生に座長をしていただきました。

当科からは一般演題で、松橋 延壽先生に『微小循環障害から癌に及ぼす影響』についてご講演をいただきました。

Trousseau症候群と診断された実際の症例をはじめとした複数の治療経験を報告していただき、癌診療における微小循環障害への治療の重要性を解説していただきました。加えて癌の浸潤形態と血管内皮細胞の表面に存在する糖タンパク質のひとつであるグリコカリックスの相関関係に関して、基礎研究の結果に基づいた詳細な解説をしていただきました。また血中循環腫瘍DNA (ctDNA) を用いたリキッドバイオプシーに関する将来展望に関しても言及していただきました。



▲ページの先頭へ戻る

▼ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)

▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > 令和2年度消化器外科・乳腺外科の送別会を行いました。

令和2年度消化器外科・乳腺外科の送別会を行いました。

投稿日：2021年3月24日（水）

令和2年度の岐阜大学附属病院 消化器外科・乳腺外科の送別会を行いました。

医師7名：
 今井寿先生（開業）、今井健晴先生（岐阜市民病院へ）、
 岩田至紀先生（岐阜県総合医療センターへ）、水野万知先生（揖斐厚生病院へ）
 永田幸聖先生（高山赤十字病院へ）、杉江雄斗先生（多治見市民病院へ）、
 中神光先生（木澤記念病院へ）

以上の皆さんが送別されました。

吉田和弘教授より、開会のご挨拶と送別される先生方に対して贈るお言葉をいただきました。



各疾患チームの先生方からも送別者の先生方にコメントをしていただきました。最後には送別者の皆さんから一言ずつご挨拶をいただきました。

送別者の皆さん、大学病院でのご勤務をお疲れさまでした。4月からもそれぞれの新天地でのご活躍を心よりお祈り申し上げます。



[▲ページの先頭へ戻る](#)


同門会発行
辛夷


胃がんとは
 MOVIE


外来化学療法
 って何？


術後GISTの
化学療法


ASCO2013
 ~Late Breaking Abstracts~


ASCO2015
 ~special session : Global Oncology Symposium~

-  [岐阜大学医学部](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院がんセンター](#)
-  [岐阜大学医学部附属病院外科](#)



ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介

教室日記

- 2022年
- 2021年
- 2020年
- 2019年
- 2018年
- 2017年
- 2016年
- 2015年
- 2014年
- 2013年
- 2012年
- 2011年
- 2010年
- 2009年
- 2008年
- 2007年

- ▶ オプトアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



同門会発行
辛夷



胃がんとは
MOVIE



外来化学療法
って何？



術後GISTの
化学療法



ASCO2013
~Late Breaking Abstracts~



ASCO2015
~special session : Global Oncology Symposium~

- 岐阜大学医学部
- 岐阜大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- 岐阜大学医学部附属病院外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > 胃癌治療を考える会〜どう変わる？胃癌治療ガイドライン第6版〜が開催されました。

胃癌治療を考える会〜どう変わる？胃癌治療ガイドライン第6版〜が開催されました。

投稿日：2021年2月23日（火）

胃癌治療を考える会〜どう変わる？胃癌治療ガイドライン第6版〜が2021年2月22日（月）にZOOMウェビナーにて開催されました。

**胃癌治療を考える会
〜どう変わる？胃癌治療ガイドライン第6版〜**

日時：2021年2月22日（月） 19:00 - 20:50
形式：ZOOMウェビナー（アクセス、登録 裏面記載）

開会の辞(19:00-19:05)

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 教授 小寺 泰弘先生

第1部 19:05-19:35

【手術】のポイント

座長：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 教授
小寺 泰弘先生

演者：静岡県立静岡がんセンター 胃外科 副院長
寺島 雅典先生

第2部 19:40-20:10

【内視鏡的切除】のポイント

座長：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 教授
瀧口 修司先生

演者：名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 教授
藤城 光弘先生

第3部 20:15-20:45

【化学療法】のポイント

座長：岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 教授
吉田 和弘先生

演者：愛知県がんセンター 薬物療法部 副院長
室 圭先生

閉会の辞(20:45-20:50)

岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 教授 吉田 和弘先生

*本講演会は、医師を対象とした会となります。当日の御視聴枠に限りがございます。あらかじめご了承ください。

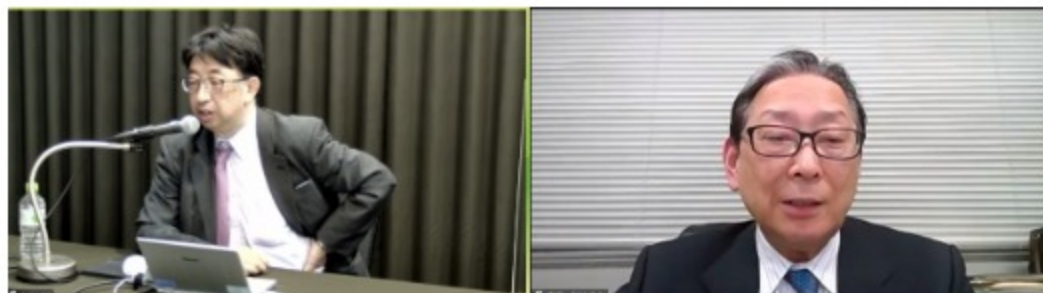
主催 株式会社ヤクルト本社

第1部において静岡県立静岡がんセンター 胃外科副院長 寺島雅典先生に"【手術】のポイント"についてご講演をいただきました。手術では食道胃接合部癌におけるリンパ節郭清範囲の推奨がより明確になる予定であることをご説明いただきました。また進行胃癌に対する腹腔鏡下手術の有効性についてはJLSSG-0901試験の結果が待たれるとのことでした。

第2部において名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学教授 藤城光弘先生に"【内視鏡的切除】のポイント"についてご講演をいただきました。今まで拡大適応であった「未分化型、2cm以下、UL (-)」症例の良好な長期予後が表示され、内視鏡治療の適応が今後さらに拡大される可能性についてご説明をいただきました。

今まで拡大適応であった「未分化型、2cm以下、UL (-)」症例の良好な長期予後が表示され、内視鏡治療の適応が今後さらに拡大される可能性についてご説明をいただきました。

ガイドライン第6版については、HER2 (+)胃癌に対する一次治療としてSOX or CAPOX+Tmab療法が、三次治療としてT-Dxd (エンハーツ) 療法が新しく追加となった経緯・背景についてのご説明をいただきました。またクリニカルクエストにも関しても解説をいただき、前半は治療の判断に迷うようながん性腹膜炎・骨髄腫腫症・中枢神経転移を伴う胃癌症例に対する化学療法について説明をいただきました。さらに後半は、われわれ消化器外科が非常に注目している根治切除可能な進行胃癌・食道胃接合部癌に対する術前化学療法についても、今回のガイドラインでは"明確な推奨を提示しない"となった経緯について丁寧な解説をいただきました。



謝辞

ご多忙の中、御講演いただき誠にありがとうございました。大変貴重な機会となり医局一同、心より感謝申し上げます。

ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ オプトアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



- 岐阜大学医学部
- 岐阜大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- 岐阜大学医学部附属病院外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > Takeda Colorectal Cancer Web-seminarを開催しました。

Takeda Colorectal Cancer Web-seminarを開催しました。

投稿日：2021年2月 2日（火）

2021年2月1日に藤田医科大学 総合消化器外科教授 花井 恒一先生をお招きし、Takeda Colorectal Cancer Web-seminarを開催しました。

Takeda Colorectal Cancer Web-seminar

【日時】2021年2月1日（月）19:00~20:15
本Web講演会は、先生ご自身のパソコン/モバイルでもご視聴いただけます

【特別講演1】
座長 前田 敦行 先生 大垣市民病院 外科部長
演者 牧山 明資 先生 岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授
「大腸がん診療 最近のトピックスver.2 ~リキッドバイオプシーを日常診療に~」

【特別講演2】
座長 吉田 和弘 先生 岐阜大学医学部附属病院 病院長
演者 花井 恒一 先生 藤田医科大学 総合消化器外科 教授
「大腸癌におけるロボット支援下手術の現状と展望」

視聴には開催日前日までに発行されるURLならびにパスワードが必要です。
視聴予約は講演会開催二日前までに、ご施設名・お名前・メールアドレスをご案内いただきたく存じます。ご視聴希望の方は、弊社担当者、もしくはこちらのメールアドレス(yutaro.ito@takeda.com) 武田薬品工業（株） 并連絡までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

ご視聴いただく先生の確認のため、施設名・氏名の入力をお願いしております。入力いただきました個人情報は、ご視聴いただいた先生の確認と今後の講演会のご案内のために使用します。個人情報は、武田薬品工業と業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。個人情報は、弊社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。

主催 武田薬品工業株式会社

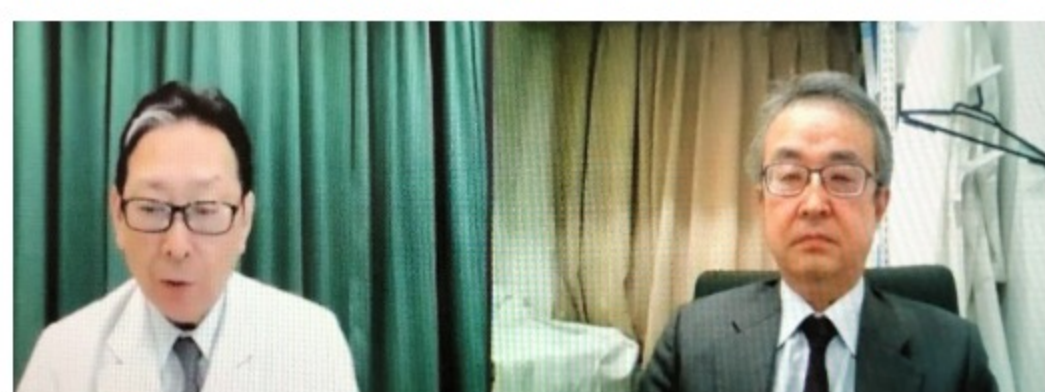
【基調講演】
座長：大垣市民病院 外科部長 前田 敦行先生
演者：岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 牧山 明資先生
テーマ：『大腸がん診療 最近のトピックスver.2 ~リキッドバイオプシーを日常診療に~』

基調講演では、大垣市民病院 外科部長 前田 敦行先生が司会をされ、岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 牧山 明資先生に講演いただきました。

牧山先生には、BRAF変異大腸癌に対する新規治療薬について、作用機序から実際の使用法、臨床試験におけるデータを用いて解説していただきました。neoRASに関しても詳しくご説明いただき、早速実臨床にも生かしたい内容でした。

【特別講演】
座長：岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学 教授岐阜大学医学部附属病院 病院長 吉田 和弘先生
演者：藤田医科大学 総合消化器外科教授 花井 恒一先生
テーマ：『大腸癌におけるロボット支援下手術の現状と展望』

特別講演では、岐阜大学医学部附属病院院長・腫瘍外科 吉田 和弘教授が司会をされ、藤田医科大学 総合消化器外科教授 花井 恒一先生に御講演いただきました。



花井先生には、『大腸癌におけるロボット支援下手術の現状と展望』のテーマで御講演いただきました。

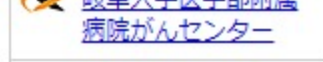
ロボット手術の歴史、導入の実際、SiからXiへの変遷、ポート配置の工夫、ロボット手術の特性などを実際の写真、動画で解説いただき、自施設でのデータを用いて成績を示していただきました。大変きれいな手術動画をみせていただき、若手外科医のロボット手術へのモチベーションをあげて頂きました。また、結腸癌にロボット手術を施行したご経験も動画で解説頂き、大変興味深く拝聴させていただきました。



謝辞
花井恒一先生には、ご多忙のなか愛知から御講演していただき、誠にありがとうございました。次回は直接お会いできる日を心待ちにしております。医局一同、心より感謝申し上げます。

◎ **ご案内**

- ▶ [トップページ](#)
- ▶ [教授挨拶](#)
- ▶ [教室紹介](#)
- ▶ [診療内容](#)
- ▶ [外来担当表](#)
- ▶ [セカンドオピニオン](#)
- ▶ [研究課題](#)
- ▶ [臨床試験](#)
- ▶ [業績](#)
- ▶ [研修・入局案内](#)
- ▶ [関連病院紹介](#)
- ▶ [スタッフ紹介](#)
- ▶ **教室日記**
- ▶ [2022年](#)
- ▶ [2021年](#)
- ▶ [2020年](#)
- ▶ [2019年](#)
- ▶ [2018年](#)
- ▶ [2017年](#)
- ▶ [2016年](#)
- ▶ [2015年](#)
- ▶ [2014年](#)
- ▶ [2013年](#)
- ▶ [2012年](#)
- ▶ [2011年](#)
- ▶ [2010年](#)
- ▶ [2009年](#)
- ▶ [2008年](#)
- ▶ [2007年](#)
- ▶ [オプトアウト対象の臨床研究](#)
- ▶ [寄付講座](#)
- ▶ [同門会](#)



▼ **教室日記**

トップページ > 教室日記 > Gifu Gastric Cancer Expert Panelが開催されました。

Gifu Gastric Cancer Expert Panelが開催されました。

投稿日：2021年1月20日（水）

2021年1月19日に、Gifu Gastric Cancer Expert PanelがWeb開催されました。

Gifu Gastric Cancer Expert Panel (WEB配信)

日時 2021年1月19日（火）19:00~20:00

本セミナーは、WEB（WebEX）配信にて実施させていただきます。ご視聴をご希望される場合、プリストル・マイヤーズ スクイブ（株）河村 mayu.kawamura@bms.com まで御連絡頂けましたら、折り返し接続方法をお知らせさせていただきます。

19:00-19:30 Short Lecture

座長 岐阜大学大学院腫瘍制御学講座 腫瘍外科学分野 教授 **吉田 和弘** 先生

「Her陽性胃がんにおける免疫療法の立ち位置」

演者 大阪急性期・総合医療センター 副院長 **藤谷 和正** 先生

19:30-20:00 Panel Lecture

「ClinicaQuestionの治療戦略を考える」

司会 岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 **牧山 明資** 先生
松波総合病院 副院長 **荒木 寛司** 先生

パネリスト

松波総合病院 消化器内科 副部長 **中西 孝之** 先生

岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 **牧山 明資** 先生

主催 プリストル・マイヤーズスクイブ株式会社 / 小野薬品工業株式会社

Short Lecture

座長
岐阜大学大学院腫瘍制御学講座 腫瘍外科学分野 教授
吉田和弘 先生

演者
大阪急性期・総合医療センター 副院長
藤谷和正 先生

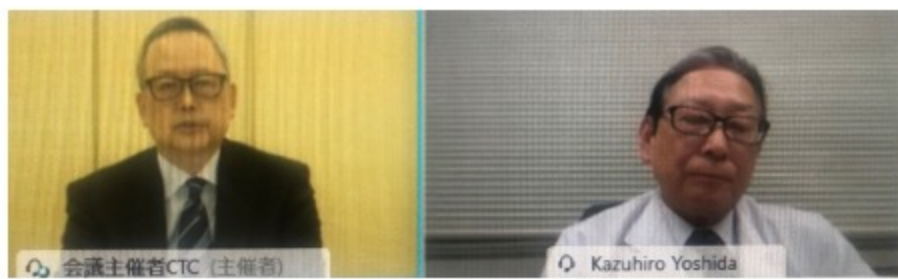
岐阜大学大学院腫瘍制御学講座 腫瘍外科学分野 教授 吉田和弘先生が座長をされ、大阪急性期・総合医療センター副院長 藤谷和正先生に御講演いただきました。



藤谷和正先生には「HER2陽性胃がんにおける免疫療法の立ち位置」について御講演いただきました。



HER2陽性胃癌に対するトラスツマブを中心とした薬物治療について、その作用機序からこれまでの臨床試験のデータ、サブ解析を用いて解説していただきました。また、免疫チェックポイント阻害剤であるニボルマブが切除不能進行再発胃癌に対して保険適応となったことによる治療の位置づけや今後の展望について御講演いただきました。



Panel Lecture

司会
岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 **牧山明資** 先生
松波総合病院 副院長 **荒木寛司** 先生

演者
松波総合病院 消化器内科 副部長 **中西孝之** 先生
岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 准教授 **牧山明資** 先生

岐阜大学医学部附属病院がんセンター 牧山明資先生と、松波総合病院 荒木寛司先生に司会をしていただき、松波総合病院消化器内科 中西孝之先生と岐阜大学医学部附属病院 がんセンター 牧山明資先生に「Clinical Questionの治療戦略を考える」というテーマで、実際の症例を提示しながら御講演いただきました。当院牧山先生の症例提示では、これまでの化学療法では奏功しなかった胃癌に対して抗PD-1抗体が奏功した経験を提示いただき、今後の胃癌治療に期待の持てる内容でした。

謝辞
藤谷和正先生には、ご多忙のなか大阪から御講演していただき、誠にありがとうございます。次回は直接お会いできる日を心待ちにしております。医局一同、心より感謝申し上げます。

ご案内

- ▶ トップページ
- ▶ 教授挨拶
- ▶ 教室紹介
- ▶ 診療内容
- ▶ 外来担当表
- ▶ セカンドオピニオン
- ▶ 研究課題
- ▶ 臨床試験
- ▶ 業績
- ▶ 研修・入局案内
- ▶ 関連病院紹介
- ▶ スタッフ紹介
- ▶ **教室日記**
- ▶ 2022年
- ▶ 2021年
- ▶ 2020年
- ▶ 2019年
- ▶ 2018年
- ▶ 2017年
- ▶ 2016年
- ▶ 2015年
- ▶ 2014年
- ▶ 2013年
- ▶ 2012年
- ▶ 2011年
- ▶ 2010年
- ▶ 2009年
- ▶ 2008年
- ▶ 2007年
- ▶ オプトアウト対象の臨床研究
- ▶ 寄付講座
- ▶ 同門会



- 岐阜大学医学部
- 岐阜大学医学部附属病院
- 岐阜大学医学部附属病院がんセンター
- 岐阜大学医学部附属病院外科

教室日記

トップページ > 教室日記 > 第4回 岐阜大学がんセンターゲノム講習会が開催されました。

第4回 岐阜大学がんセンターゲノム講習会が開催されました。

投稿日：2021年1月 8日（金）

第4回 岐阜大学がんセンターゲノム講習会

日時： 2021.1.7（木） 18:00 - 19:30
場所： 岐阜大学医学部記念会館 2Fホール

開会の挨拶 岐阜大学医学部附属病院 院長 吉田 和弘

第1部：がんゲノムセミナー 18:05-18:55
司会： 森重 健一郎（岐阜大学医学部附属病院がんセンター長）

特別講演 18:05-18:55
「がんゲノム医療における遺伝性腫瘍の位置づけとHBOC診療に関する最近の話題」
札幌医科大学医学部 遺伝医学 教授 櫻井 晃洋 先生

第2部：院内ゲノム診療講習 19:00-19:30
司会： 二村 学（岐阜大学医学部附属病院がんセンター）

1. 遺伝子診療部門が対応した腫瘍症例～5年間のまとめ
仲間美奈（岐阜大学医学部附属病院ゲノム疾患・遺伝子診療センター）

2. 婦人科でのがん遺伝子パネル検査実施状況について
村瀬紗姫（岐阜大学医学部産婦人科）

閉会の挨拶 岐阜大学医学部附属病院がんセンター 牧山明貴
(第1部) 関連病院へのインターネット配信を行います。
主催：アストラゼネカ 後援：岐阜大学医学部附属病院がんセンター

岐阜大学医学部附属病院 病院長吉田和弘先生より開会のご挨拶で講習会が始まりました。

今回の特別講演は、札幌医科大学医学部遺伝医学教授 櫻井 晃洋 先生より「がんゲノム医療における遺伝性腫瘍の位置づけとHBOC診療に関する最近の話題」というテーマで大変貴重なご講演をいただきました。

がん診療と遺伝子・ゲノム医療は切っても切れない関係にあり、医療の進歩とともにたくさんの遺伝子、ゲノムがみつかり、がんを遺伝子で診る時代がもはやSFの話ではなく、現実のものになろうとしています。

遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC；遺伝性に乳がん、卵巣がんなどが発生する疾患）やLynch症候群（遺伝性に大腸がんなどが発生する疾患）などは数百人に1人の頻度であり、決して稀ではないとお話しされ、非常に大事な考え方であると再確認しました。

また遺伝子診療の経験談も織り交ぜ、患者の家族への対応に難しさを感じる点などもお話いただきました。



当院がんセンター・センター長である森重先生、副センター長である二村先生より櫻井先生と互いの病院での取り組みや今後の課題についてお話いただきました。



特別講演のあと、当院ゲノム疾患・遺伝子診療センター、遺伝子カウンセラーである仲間美奈先生より当院遺伝子診療部の診療状況をお話いただきました。また当院産婦人科医師の村瀬紗姫先生より遺伝子パネル提出症例をまとめてご発表いただきました。現在遺伝子診療の最先端をいくお二人でしたので、現状、今後の課題点などが非常に明確にわかりました。

詳しくは当院がんセンターHPもご覧ください。

岐阜大学医学部附属病院がんセンター

<https://hosp.gifu-u.ac.jp/center/gan/index.html>